

新入荷商品のご紹介



たたき染め
名古屋帯
(花食い鳥)
154000円
鮮やかな色合いにたたき染めで奥行きのある地に、シンプルでモダンな花食い鳥の名古屋帯。センスのいいモダンな名古屋帯です。



花しおり
懐紙入れ
19800円(上)
25300円(下)
懐紙入れとしてだけでなくおしゃれな小物入れとして、バッグに潜ませておけば使うたびにうれしい気分になる花しおり懐紙入れです。



竹巧細バッグ
桜編み×馬革
143000円
竹の飾り編みと革を組み合わせて、上質で本物志向の方のおすすめの、竹巧細のバッグです。使い込むほどに味の出るのまさにメイドインジャパンの逸品です。



足袋用タイツ
フリース足袋
2200円
3960円
寒い冬の時期のお出かけにはスマートに暖かく。薄手ながら温かいタイツと内側がフリース素材の足袋で快適に暖かくお出かけ下さい。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2020年2月号

ごあいさつ



今年の冬は本当に暖かく、なんかもう春が訪れてきたかのような陽気ですね。寒いとなかなか家から出られないものですが、ちょうどよい陽気です。是非とも着物で出かけてみてください。

3月の連休

3月3日(火) 4日(水)

特集 珊瑚の世界



海の宝石珊瑚は、古くからお守りとして使用され3大宗教である仏教、キリスト教、イスラム教でも魔除けのお守りとして使用されてきました。日本では江戸時代に高知県の室戸岬で発見されたものが始まりで、以来日本産の珊瑚は最高級品としてヨーロッパの一流ブランドでも使用されています。珊瑚は育成が遅く手のひらサイズになるまで800年かかるといわれています。しかしながら採取量は年々減っているため、希少価値が高まってきています。珊瑚の種類は赤、白、桃色、桃色の中でもエンゼルスキン(天使の肌)という淡いピンク色に魅せられた女性も多く、ヨーロッパでは珊瑚の王様とされ、女性たちの羨望のまなざしです。珊瑚のアイテムとして皆さんが一番馴染みのあるアイテムとしては、珊瑚の念珠が一番身近かもしれません。冒頭にも述べた通り、魔よけ、厄除けなど意味合いがあるので普段から携行している方も多いようです。

そして『譲りの数珠』といわれ、唯一珊瑚の数珠だけは代々受け継いでもよいものとされています。珊瑚はきものとも相性のいい宝石で、昔からかんざしなどの装飾や帯留めなどにも多く使われています。また今日では、着物を着る際の指輪としてもおしゃれにコーディネートすることができます。3月のたんばば会では珊瑚の宝石も多数展示いたしますので、是非ともご覧になって下さい。



twitter、facebook、
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521
愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62
<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>
メール info@gofuku-kawachiya.co.jp
tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539